

小学館は、5月28日に株主総会を開き、決算と役員人事を発表した。

第71期の売上高は、1275億4100万円(前年比9.8%減)、営業損失75億7700万円、経常損失63億7000万円、当基純損失63億7000万円。

大手出版社では、講談社に次ぐ大幅な赤字決算で、出版不況に、世界不況が追い打ちをかけて業績の悪化が止まらない。

「雑誌」「書籍」「広告収入」の3部門とも、それぞれ大幅な減収となった。